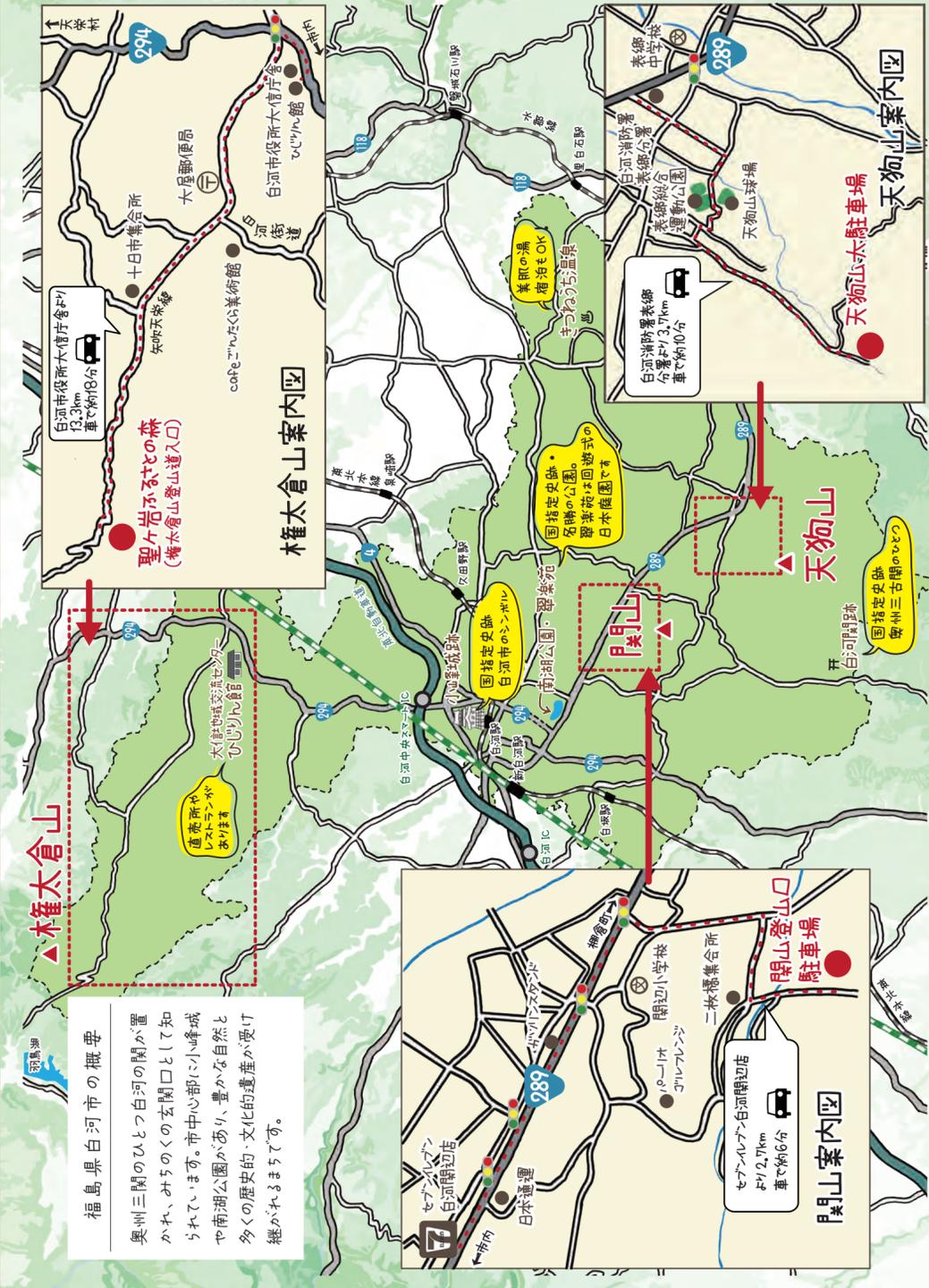


白河山歩きマップ

関山・天狗山・権太倉山

福島県白河市三山の登山ルートも掲載
花が咲き歴史に溢れる山々を歩こう！



せきさん 関山 ▲標高 618m ●福島県白河市関山
登山時間目安 ① 90~180分

てんぐやま 天狗山 ▲標高 626m ●福島県白河市表郷
登山時間目安 ① 40~90分

ごんたくらやま 権太倉山 ▲標高 976m ●福島県白河市大信
登山時間目安 ① 120~180分

気軽に登れる低山。ヤマブキやカタクリの群生は東北最大級！
カワリヤブキソウ、シロウソウカワリ、シロバエソウ、ネコノソウ、ニリンソウ、ほか多種多様な山野草を見ることが出来る里山です。山容が次第に似てくることから天狗山と呼ばれており、山中に天狗が獲れているという伝説があります。

4月中旬~5月上旬 天狗の花まつり 12月下旬~1月上旬 里山ウォークフェス
11月23日 (祝日) 日本一連いた山開き ※予定は変更となる場合があります。

深歩きから岩場まで、起伏に富んだトレッキングが楽しめます。
白河市と天栄町の間に位置する白河市の最高峰。山頂からの眺望は絶景です。南麓にはそび立つ聖ヶ岩を捉えます。山名の由来は、源義家が奥州征伐の際、この山で休んだ時に忘れられた鳥の羽が石と化してこの名になったとか、大夫果と鷹の羽が石になり、そこから転訛したなど諸説あります。聖ヶ岩登山口近くにピクニックセンターやキャンプ場が整備されています。

山開き 毎年 4月29日

お問い合わせ 白河市産業部農林整備課
〒961-8602 福島県白河市八幡小路7-1 TEL:0248-22-1111 FAX:0248-24-1844

コース案内

- 北側周回コース** 約3km 約90分
関山駐車場→烏天狗の道(尾根道)→山頂→参道(砂利道)→関山駐車場
- 八の字歩きコース** 約6km 約180分
関山駐車場→烏天狗の道(尾根道)→山頂→硯石登山口→一般道→内松登山口→山頂→参道(砂利道)→関山駐車場

関山登山口 P 関山駐車場 約10台駐車可

関山頂上 618m

内松登山口 P 約3台駐車可

硯石登山口 硯石三十三観音

成就山光明院満願寺(山頂)

阿夫利神社 **菅戸別神社**

不動橋 **金明水** **社務所** **下馬碑** **展望鉄塔**

烏天狗の道(尾根道) **杉林の中を進みます** **なだらかな登山道が続きます**

七地蔵がお出迎え **この先 和泉式部庵跡と化粧の井**

芭蕉と曾良が訪れた奥の細道

代辰の碑(戦死霊)

※丸尻登山道入口に 観音堂
案内看板はありません。関山道と書かれた小さな石柱と観音堂が目印です。

※神社への道は狭く滑りやすいのでご注意ください

※登山道は滑りやすいので、登山靴と杖の準備をお願いします

※地域の方の同意によりご利用いただけます

おもてなし

成就山光明院満願寺
成就山光明院満願寺(山頂)は、天智2年(730)、聖武天皇の勅願により、行基僧正が創建したと伝えられます。

硯石三十三観音
すずりいしさんじゅうさんかんのん
岩肌に刻まれた三十三観音は江戸期に造られました。関山の南麓の岩肌に、十一面観音や千手観音などが刻まれています。阿彌陀三尊来迎像はその中央にあります。江戸元禄の時代(1688~1704)、食べ物や健康を願う現世利益信仰が広まり、人々が身近な場所に観音様を彫ったものです。作者・年代は不明。白河市指定史跡。

和泉式部庵跡と化粧の井とは
歌人・和泉式部が父・金子十郎国康の痛の知らせを受け白河関まで辿り着いたが、土賊に阻まれ、この地に草庵を構え、携えてきた阿彌陀像を祀り戦乱が収まるのを待たせたと伝えられます。化粧の井と称される井戸もあります。白河市表郷中野字式部内白河市指定史跡

関山にはウバユリが群生しています

花 **実**

方位

2023年11月発行

